- ==	-=	-	ヤ ー
_+	アン:	ノツー	-40-

宮代 睦巳(みやしろ むつみ)

- プレイヤー名 -

シンドローム	オルクス オルクス		ワークス	UGN支部長	:A	カヴァー	植物園の園	長
オプショナル			年齢	31		性別	男性	
覚醒	探求	衝動)	解放		期侵食率	32	%
出自	犯罪者の子	経験	ŧ 1º	中間の死		邂逅	好敵手	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	2			3
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	4	0	0			4

28			
6			
6			
11			
22			

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			R C			交渉		
回避	2		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報:瓜瓜點期	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
緑の鞭	白兵	3r+4	2	3		マイナーアクションで作成
アコナイト	白兵	3r+4				武器+コンセントレイト+形なき剣
ダチュラ	白兵	3r+4				武器+コンセントレイト+形なき剣+惑いの一撃
リリー・オブ・ザ・ヴァリ	- 白兵	3r+4				武器+コンセントレイト+形なき剣+惑いの一撃+大地の加護

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3	0	0	

所持品									
コネ:噂好きの友人									
コネ:研究者									
コネ:情報屋									
自転車									

合計装甲:	3	合計回避:	0

			コイス				
	対象	愿	婧(pos)	感	情(neg)	タイタス	消費
	アンドリュー*	Р	庇護	N	脅威		
1	父*	Р	尊敬	N	嫌悪		
1	仲間	Р	連帯感	N	不安		
1	黒崎剛道	Р	親近感	N	劣等感		
1	伊澄	Р	好奇心	N	敵愾心		
1	椿野	Р	好奇心	N	嫌悪		
1	レッドジャッカル*	Ρ	憧憬	N	隔意		
٦							
1	最大財産P: 10		残り財	産	P :	0	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	Χŧ					
ワーディング	*	-	オート	視界	シーン	自動	-	· <u>-</u>					
効果:	#オーヴァードのエキストラ化												
リザレクト	0	1d10	気絶時	_	自身	自動	↓100						
効果:			_	コスト分の	HPで復活								
コンセントレイト	1	2	オート	-	_	自動	-						
効果:	'		2	, リティカ.	ル値-Iv								
緑の鞭	1	2	マイナー	至近	自身	_	-						
効果:		ħ	直物にみずから	の因子を均	里め込み鞭	をエフェク	7 -						
形なき剣	2	2	メジャー	武器	-	白兵・射撃	-						
効果:			ドッ	ジのダイ	スを-Ivf	固							
惑いの一撃	1	3	メジャー	-	-	シンドローム	_						
効果:			ドッ	ジのダイ	スを-Ivf	固							
大地の加護	1	2	メジャー	-	_	シンドローム	_						
効果:			組み合わ	せた攻撃の	の攻撃力+	l v*2							
力場の形成	2	3	セット	視界	単体	_	-						
効果:			ラウンド中郊	対象のあら	ゆる攻撃力)+ I v*2							
テレキネシス	★												
効果:													
機械の声	★												
効果:			ı	ı		ı							
効果:		1	Г	T	1								
効果:				ı	1								
効果:	1		I	I		I							
効果:		I		I	I								
効果:													

小さな植物園の園長。植物園の奥に独自の研究室を持ち、毒草や麻薬などを趣味で育てている。

カヴァー/ワークス 指定なし/UGN支部長

ロイス:アンドリュー 推奨感情 P:庇護/N:脅威

ロイス:アントウェー 推奨感情 P: 比機/N: 省敵 近頃部下達の間では、N市支部アールラボやそのトップである森川所長に関する不穏な噂がまことしやかに囁かれている。 たかが噂と割り切ることはできれど、ただ放って置くことはできない。何か対処を取らねば――そう思っていた矢先、件の所長本人から連絡があった。 そして向かった研究所で、不思議な少年と出会うことになる。